

第 112 回サイエンス・カフェ札幌|オンライン in 函館

「地球を旅する元素のゆくえ

～大気と海、海と堆積物をめぐるヨウ素のナゾ～」を開催

－ユニークな教育プログラム北海道大学バランスドオーシャン事業を紹介－

【概要】

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) は、北海道大学大学院水産科学研究院の大木淳之准教授をゲストに招き、ヨウ素の地球化学的な物質循環をテーマにした、サイエンス・カフェ札幌を実施します。このサイエンス・カフェは、はこだて国際科学祭の一環として、オンラインで開催します。併せて、オンライン教材を活用して、海の学問に関するトップサイエンティストを早期発掘、育成することを目的とした教育プログラム、北海道大学バランスドオーシャン事業 (LASBOS; Learning and Study by Balance de Ocean System) の紹介も行います。

【趣旨】

今回のサイエンス・カフェは、ヨウ素の物質循環をテーマに、オンラインで実施します。

北海道大学の水産学部・水産科学院は、練習船、おしよろ丸・うしお丸を用いて、北海道南西部の噴火湾 (内浦湾) の調査を行なっています。大木准教授らによる調査の結果、噴火湾の海水に含まれるヨウ素を含んだ有機ガス (ジヨードメタン) の濃度は、季節によって変化することが確認されました。ガスの濃度が変化する原因を突き止めることで、地球上のヨウ素の物質循環のプロセスの一端を明らかにすることができるかと期待されます。

特に今回は、はこだて国際科学祭と共催し、全国のスーパーサイエンスハイスクール (SSH) の高校生を対象として、実際に研究者がどのように研究を進めているかに注目し、研究テーマの設定、問い、仮説、検証、結果といった「研究のプロセス」に沿って、北大の水産科学研究院で行われている研究を、バランスドオーシャン事業における動画教材を用いて、具体的にわかりやすく紹介します。

【日 程】 2020 年 8 月 23 日 (日) 13:00～14:00

【ゲ ス ト】 大木淳之准教授 (北海道大学大学院水産科学研究院)

【主 催】 北海道大学 CoSTEP

【共 催】 北海道大学バランスドオーシャン事業、サイエンス・サポート函館

【対 象】 高校生以上、誰でも参加可能

【募集人数】 人数制限なし

【参 加 費】 無料

【言 語】 日本語 (同時通訳無し)

【申込方法】 事前申し込み不要

【W e b】 <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/2190/> よりアクセス

お問い合わせ先

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション
教育研究部門 (CoSTEP) 担当 種村 剛 (たねむらたけし)

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール tanemura@costep.hucc.hokudai.ac.jp

U R L <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/1998/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimuhokudai.ac.jp